

## <ちょこっとコラム①⑥>

(教会の暦 その⑥)

### 「イースター（復活日）」 *Easter*

十字架につけられて死んだイエス・キリストが三日目に復活されたことを覚えて祝う復活日は、クリスマスの上を行くキリスト教において最も重要な祝日です。それは移動祝日であり、その日取りは、「春分の日の中の最初の満月の次の日曜日」と定められているため、3月22日から4月25日という幅があります。

復活祭を表すラテン語系の原語パスカは、ユダヤ教の過越祭（ペサハ）から来ています。英語のイースターはゲルマン神話の「春の女神」の名から取られたという説が有力です。

卵は、命を持たないかのような物体の殻を破って新しい生命が誕生することから、死に対する勝利を表すとされています。